



ふじみ野市立西原小学校だより

かがやき

令和5年4月14日発行

開校記念日特別号

児童数218名

<http://www.fujimino.ed.jp/nisi/>

にしはらきらきら日記 更新中

学校教育目標	かしこく (知)	<めざす学校像> ひとみ かがやく あったかな西原小
	なかよく (徳)	
	げんきよく (体)	

明日4月15日(土)は、ふじみ野市立西原小学校の開校記念日です。今年で開校49年目になります。

これまでにたくさんの先輩方により西原小学校の伝統が築かれてきました。

今日お昼の放送では、明日の開校記念日は、西原小の歴史をふり返るとともに、また新たな歴史の一步を刻む日にしましょうと話しました。

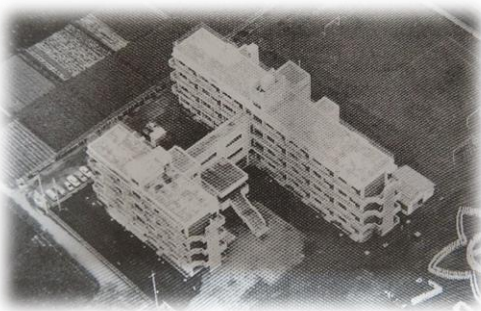
本校は昭和50年(1975年)4月に大井町立西原小学校として、開校しました。当時の児童数は、935名です。校章・校歌が昭和51年(1976年)3月に制定されました。8月にプール、昭和52年(1977年)3月に体育館が竣工しました。沿革史をたどりますと、昭和50年4月15日に開校式を実施したことから、開校記念日が4月15日に制定されたのです。

昭和53年(1978年)には、三角小学校新設にともない、児童分離があり、1164名から904名に減少しました。

平成17年には、上福岡市と大井町の合併によりふじみ野市立西原小学校と現在の校名に変更になりました。開校以来3625名の卒業生を送り出しています。

一昨年に体育館のエアコン設置工事を終え、新たな歴史が刻まれております。

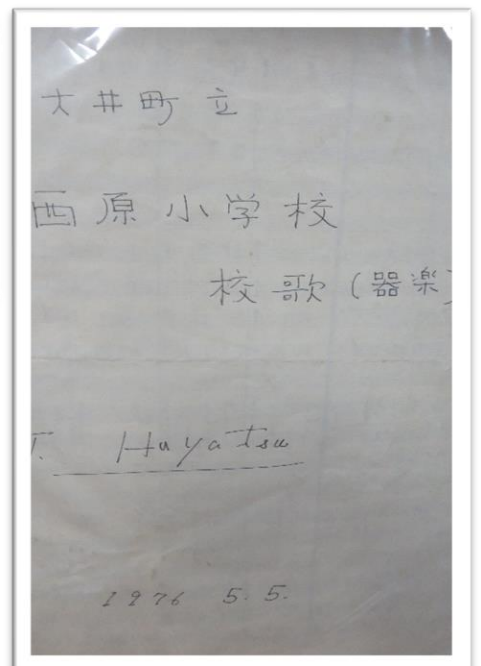
地域の方々に見守られ、自然豊かな本校で、子供たちはのびのびと成長しています。50周年に向けて、「ひとみ かがやく あったかな学校」をめざしていきます。



開校当時の学校風景



西原小学校 校旗



手書きによる校歌の楽譜(器楽)



2004年 30周年

- 1 均整のとれた五感の発育(5教科含む)
- 2 地域性を盛り込むこと
(大井町立西原小の存在位置を表現:大、西、小)の3文字を入れる
- 3 型、色彩の工夫